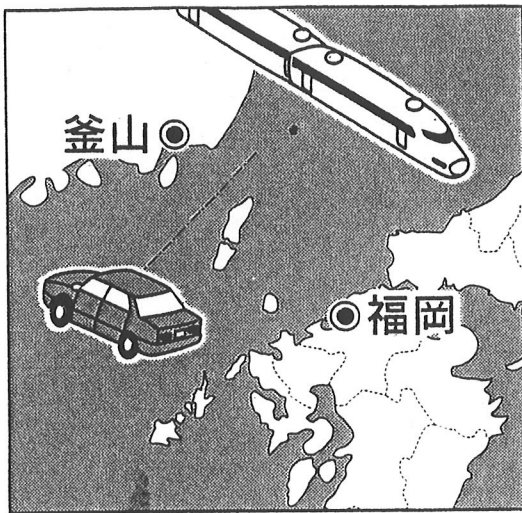


平成19年(2007年) 1月12日(金曜日)

韓国の高建元首相が大統領選で公約に



12月に行われる韓国大統領選に立候補予定の高建(コ・ゴン)元首相が「日韓トンネル建設」を公約にしている。完成すれば日韓

釜山 日韓トンネル 九州 できるのか?

車で2時間、新幹線なら1時間

「日韓トンネル建設プラン」は1980年代からありましたが、全長2,500キロは青函トンネルの約5倍、建設費は約10兆円と破格です。歴代の日本の首相や、韓国大統領も検討したようですが、予算

者に限られるとしながら高い。

経済効果は数百億円 旅行の需要は爆発的に増える

鼻息が荒い。

ちなみに完成までは15年

設置もその配分で負担する

を車で2時間、新幹線が通れば1時間足らずで往來できる。あつて、その経済効果は莫大なものになる。

トンネルの4分の1が韓国、4分の3が日本の領土を通ることから、建

設費もその配分で負担する

の面で二の足を踏んでいる(韓国系シンクタンク研究員)

しかし、大統領選の公約に掲げるとあれば話は別。観光客の大幅増が期待できる福岡県では「年々韓国からの観光客は増加しており、平成17年は20万人以上が福岡を訪れています。もしトンネルができれば、これが一気に倍以上増加し、経済効果も数百億円に上るでしょう」(県庁関係者)

も、「旅行の需要は爆発的に増えるはず」と期待を寄せる。

日本から福岡県、長崎県、佐賀県、山口県の4県、韓国から釜山など1市3道が参加して行われる日韓海峡沿岸交流会でもトンネル待望論が出ており、高氏が大統領となれば建設に向けた機運が高まりそうだ。